

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 4 年 3 月 10 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

腎移植術における周術期合併症および腎移植後の悪性腫瘍・透析・再発腎炎が及ぼす影響における多施設後ろ向き観察研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学医学研究院腎泌尿器外科学教室 堀田記世彦・准教授

[共同研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

市立札幌病院腎臓移植外科 田邊 起 ・病院長 田中 博
市立釧路病院慢性腎臓病科 青柳 俊紀・病院長 森田 研

[研究の目的]

腎移植術に伴う手術関連の合併症、腎移植後の悪性腫瘍の発生、術前透析期間が移植後の成績に与える影響について調査を行い、手術合併症および悪性腫瘍のリスク因子を明らかにすることを目的としています。また、再発腎炎の有無が、移植後の成績に与える影響についても検討を行います。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1985 年 1 月から 2025 年 3 月までの間に北海道大学病院および共同研究機関で腎移植術を施行した患者さんを対象とし、1985 年 1 月から 2026 年 5 月までのカルテ情報を利用します。

○利用するカルテ情報

① 対象者基本情報

年齢、性別、原疾患、既往歴、透析の種類、透析期間、移植日、治療内容、免疫抑制剤などの患者背景、術前の既往歴

ドナー情報：年齢、性別、既往歴、身長・体重、血液型、HLA 情報、提供腎の左右について等

- ②出血量、手術時間を含む手術関連パラメーター
- ③術中・術後合併症の有無、それらに対する治療の有無、処置方法と転帰
- ④移植後悪性腫瘍の有無、悪性腫瘍の stage、治療の有無、治療方法と転帰
- ⑤移植腎機能および廃絶の有無
- ⑥移植腎病理結果
- ⑦患者最終転帰

[研究実施期間]

実施許可日～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、情報等をお知りになりたい場合は、研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

この研究で利用する情報に関しては、患者さん個人を直接特定できる情報は含みません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 堀田 記世彦

電話 011-716-1161 (内線 5949) FAX 011-706-7853

[共同研究機関連絡先・相談窓口]

施設名：

住所：

電話番号：

研究責任者：